

提出日：

博士学位論文の公表方法について

人間・環境学研究科長殿

学位規則第9条及び京都大学学位規程第14条に定める博士学位論文の公表について、以下のとおり申請し、京都大学学術情報リポジトリKURENAIに登録してインターネット公表することに合意します。

当該博士学位論文（全文または要約）をインターネット公表することによって、申請者の他に帰属する著作権等の権利を侵害することはありません。

※以下の太枠内を記入してください。エクセルの形式は変更しないでください。

	【記入欄】	【記入上の注意】
学生番号 (課程博士のみ)		半角数字10桁、ハイフンは不要です。
氏 名		
研究科名・専攻名	人間・環境学研究科 ○○専攻	
※ 課程博士・論文博士の別		プルダウンリストから選択してください。
電話番号		授与後も連絡のつく電話番号を記入してください。
メールアドレス		授与後も連絡のつくメールアドレスを記入してください。
※ 論文題目		
※ キーワード		(注) 全体の内容が推測できるよう、適切なキーワードを選定し、入力してください。論文と同一の言語により、5件程度を目安とします。
※ 全文公表・要約公表の別		プルダウンリストから選択してください。 (注) 学位授与日から1年以内に全文の公表が可能である場合は、要約を作成する必要はありません。1年後でも全文の公表が困難であると見込まれる場合のみ、要約公表を選択してください。
公表開始可能日	※「指定日から公表可」を選択した場合、日付を以下に記入してください。	プルダウンリストから選択してください。 ※要約公表の場合でも入力してください。
	開始指定日：	「yyyy/mm/dd」の形式で入力してください。 ※授与日から1年以内にしてください。

≪要約公表を選択した場合≫ 要約公表とする理由 (複数選択可)		
		プルダウンリストから選択してください。 ※複数選択可
	※⑤を選択した場合、以下に理由を具体的に記入してください	
≪要約公表を選択した場合≫ 要約公表とする期間 (=全文公表に切り替えるまでの期間)		プルダウンリストから選択してください。
	※「未定」または「無期限」を選択した場合、以下にその理由を具体的に記入してください。	
	※「指定日に全文に切り替え」を選択した場合、以下に日付を記入してください。	
全文に切り替える日：		「y y y y / m m / d d」の形式で入力してください。
上記公表許諾要件以外の要件		
※ 著作権等		リポジトリ登録条件として、出版社等から著作権者や出典、利用制限等の表示を求められている場合は、その内容を記入してください。例えば、出典の明記が必要な場合は、タイトル、掲載誌、巻号等を記入ください。 その際DOIがあれば同定に必要ですので必ず記入下さい。 この欄はKURENAIの[著作権等]項目にてそのまま表示されます。 ※この情報は論文本文PDFデータにも別頁で追記してください。 ※「博士学位論文リポジトリ登録に際しての留意事項」Ⅲ. B. 2. 参照

【記入上の注意事項】

- 1) 本紙は、申請承認教員（指導教員）と相談の上、作成してください。また、申請承認教員（指導教員）確認の後は、下記確認欄に申請承認教員（指導教員）の署名及び捺印を受けてください。
- 2) ※の項目については、インターネット公表の際、当該論文に関する情報として併せて公表されます。
- 3) この公表によって、当該論文の著作権が附属図書館に移転することはありません。

申請承認教員（指導教員）確認欄

申請承認教員（指導教員）署名：

印

※ 赤字の箇所について、本紙を参考にしてください。

様式2 入力例

提出日： 平成30年11月10日

「2018/11/10」(半角)の形式でしてください。
自動で和暦に変換します。

博士学位論文の公表方法について

人間・環境学研究科長殿

学位規則第9条及び京都大学学位規程第14条に定める博士学位論文の公表について、以下のとおり申請し、京都大学学術情報リポジトリKURENAIに登録してインターネット公表することに合意します。
当該博士学位論文(全文または要約)をインターネット公表することによって、申請者の他に帰属する著作権等の権利を侵害することはありません。

※以下の太枠内を記入してください。エクセルの形式は変更しないでください。

	【記入欄】	【記入上の注意】
学生番号 (課程博士のみ)	999999999 ← 半角数字10桁	半角数字10桁、ハイフンは不要です。
氏名	○○ ○○	
研究科名・専攻名	人間・環境学研究科 ○○専攻	
※ 課程博士・論文博士の別	課程博士 ← プルダウンリストから選択	プルダウンリストから選択してください。
電話番号	090-9999-9999 ← 半角数字	授与後も連絡のつく電話番号を記入してください。
メールアドレス	*****@*****.***.***	授与後も連絡のつくメールアドレスを記入してください。
※ 論文題目	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	
※ キーワード	○○○○○○○ ○○○○○○○ ○○○○○○○ ○○○○○○○ ○○○○○○○	(注) 全体の内容が推測できるよう、適切なキーワードを選定し、入力してください。論文と同一の言語により、5件程度を目安とします。
※ 全文公表・要約公表の別	全文公表 または 要約公表 ↑ プルダウンリストから選択	プルダウンリストから選択してください。 (注) 学位授与日から1年以内に全文の公表が可能である場合は、要約を作成する必要はありません。1年後でも全文の公表が困難であると見込まれる場合のみ、要約公表を選択してください。
公表開始可能日	指定日から公表可 ← プルダウンリストから選択 ※「指定日から公表可」を選択した場合、日付を以下に記入してください。 開始指定日：平成31年7月1日	プルダウンリストから選択してください。 ※要約公表の場合でも入力してください。 「yyyy/mm/dd」の形式で入力してください。 ※授与日から1年以内にしてください。
《要約公表を選択した場合》	② 著作権や個人情報等に係る制約がある。 ⑤ その他、特にインターネット公表ができない内容を含むこと又はインターネット公表により生じる不利益がある。	プルダウンリストから選択してください。 ※複数選択可
要約公表とする理由 (複数選択可)	※⑤を選択した場合、以下に理由を具体的に記入してください ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	⑤を選択した場合の理由は、本欄に <input type="text"/> してください。

「2019/07/01」(半角)の形式でしてください。
自動で和暦に変換します。

<p>《要約公表を選択した場合》</p>	<p>指定日に全文に切り替え</p> <p>※「未定」または「無期限」を選択した場合、以下にその理由を具体的に記入してください。</p>	<p>プルダウンリストから選択してください。</p>
<p>要約公表とする期間 (=全文公表に切り替えるまでの期間)</p>	<p>※「指定日に全文に切り替え」を選択した場合、以下に日付を記入してください。</p> <p>全文に切り替える日：平成31年12月1日</p>	<p>「yyyy/mm/dd」の形式で入力してください。</p>
<p>上記公表許諾要件以外の要件</p>		
<p>※ 著作権等</p>	<p>“Role of peripheral phenanthroline groups in the self-assembly of self-assembled molecular triangles” MILI C NARANTHATTA, V RAMKUMAR, DILLIP KUMAR CHAND (“Journal of Chemical Sciences” February 2015, Volume 127, Issue 2, pp 273-280). doi: 10.1007/s12039-015-0776-3</p> <p>The final publication is available at Springer via http://dx.doi.org/10.1007/s12039-015-0776-3.</p>	<p>リポジトリ登録条件として、出版社等から著作権者や出典、利用制限等の表示を求められている場合は、その内容を記入してください。例えば、出典の明記が必要な場合は、タイトル、掲載誌、巻号等を記入ください。その際DOIがあれば同定に必要ですので必ず記入下さい。</p> <p>この欄はKURENAIの[著作権等]項目にてそのまま表示されます。</p> <p>※この情報は論文本文PDFデータにも別頁で追記してください。</p> <p>※「博士学位論文リポジトリ登録に際しての留意事項」Ⅲ. B. 2. 参照</p>

「2019/12/01」(半角)の形式で入力してください。
自動で和暦に変換します。

【記入上の注意事項】

- 1) 本紙は、申請承認教員（指導教員）と相談の上、作成してください。また、申請承認教員（指導教員）確認の後には、下記確認欄に申請承認教員（指導教員）の署名及び捺印を受けてください。
- 2) ※の項目については、インターネット公表の際、当該論文に関する情報として併せて公表されます。
- 3) この公表によって、当該論文の著作権が附属図書館に移転することはありません。

申請承認教員（指導教員）確認欄

申請承認教員（指導教員）署名：

印